

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年12月23日

計画の名称	岡崎市事前復興まちづくりの推進（防災・安全）														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当	○			
交付対象	岡崎市														
計画の目標	本市は東海地震に係る地震防災対策強化地域及び南海トラフに係る地震防災対策推進地域に指定されており、ライフラインの断絶、人的被害など甚大な地震被害の発生が危惧されている。 平成24年8月に内閣府が発表した南海トラフの巨大地震による被害想定から最大震度が7と示されるなど、さらなる防災対策の推進が急務となる中、本市では防災都市づくり計画の策定により防災・減災を明確に意識した都市づくりを位置付け、自助・共助・公助の役割分担のもとに市民と行政が一体となって「災害に強い空間づくり」と「災害時の避難や応急活動を支える空間づくり」を推進してきた。 今回の計画では、平成26年度に実施した災害危険度判定調査によって災害危険度が高いと判明している地域において、被災後の速やかな復興に備えるための事前復興まちづくり計画を策定すると共に、事前に復興まちづくりのイメージを地域と共有することで、災害に強く早期回復ができる都市づくりを目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		37	A	37	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6当初)	(R8末)	(R10末)
1	都市復興における合意形成を円滑にするため事前に地域と復興方針を共有し、復興まちづくりに対する理解率を高める。			
	復興まちづくりに対する各地域の理解率： （復興方針を理解した防災委員の人数）／（復興方針の説明を受けた防災委員の人数）	0%	70%	70%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

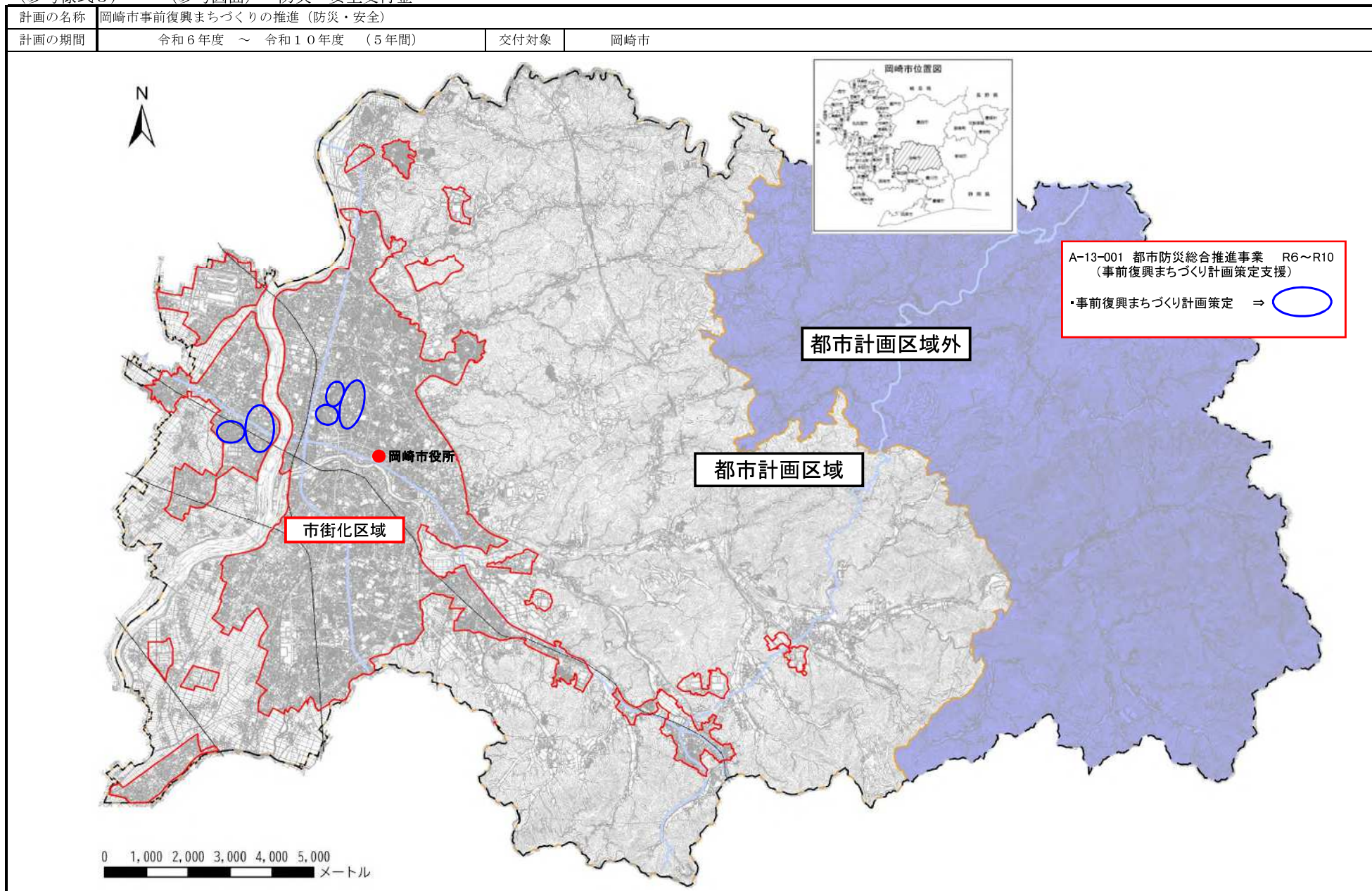
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R06	R07	R08	R09	R10													
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	岡崎市	直接	岡崎市	－	－	事前復興まちづくり計画 策定支援	事前復興まちづくり計画策定 5 地区	岡崎市	■	■	■	■	■	37	－	
											小計						37		
											合計						37		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	2				
計画別流用増△減額 (b)	△1				
交付額 (c=a+b)	1				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	1				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	年度途中で支払済額が0の状態を入力しているため				

(参考様式3) (参考図面) 防災・安全交付金



事前評価チェックシート

計画の名称： 岡崎市事前復興まちづくりの推進（防災・安全）

[illegible]